

平成23年第1回(2月)掛川市議会定例会  
一般質問発言順序

- |    |     |        |
|----|-----|--------|
| 1  | 11番 | 大石與志登君 |
| 2  | 6番  | 山崎恒男君  |
| 3  | 3番  | 栗原通泰君  |
| 4  | 4番  | 榛葉正樹君  |
| 5  | 10番 | 山本行男君  |
| 6  | 7番  | 草賀章吉君  |
| 7  | 8番  | 中上禮一君  |
| 8  | 9番  | 川瀬守弘君  |
| 9  | 5番  | 柴田正美君  |
| 10 | 15番 | 大庭博雄君  |
| 11 | 2番  | 鈴木久男君  |

平成23年第1回(2月)掛川市議会定例会  
一般質問発言順序(予定)

---

3/10 AM 11番 大石與志登君

6番 山崎恒男君

-----  
PM 3番 栗原通泰君

4番 榛葉正樹君

10番 山本行男君

7番 草賀章吉君

---

3/11 AM 8番 中上禮一君

9番 川瀬守弘君

-----  
PM 5番 柴田正美君

15番 大庭博雄君

2番 鈴木久男君

一般質問通告要旨	議席番号	11	氏名	大石 與志登
----------	------	----	----	--------

1 誰もが住みたくなるまち、希望がみえるまちの実現に向かって（答弁：市長）

(1) 財政健全化について

- ① 新年度予算における財政健全化の取り組みについて
- ② 今後の財政需要と財政見通しについて
- ③ 職員の適正配置と住民サービスへの影響について

(2) 駅前東街区市街地再開発事業について

- ① 安全安心な再開発事業計画の考え方について
  - ア 誰が策定するのか
  - イ 具体的に安全安心と考えられるための条件は何か
- ② 弥栄かけがわ株式会社の事業計画、収支見通し。特に事業費と資金調達の内容について
- ③ 掛川市民交流センター整備事業に係わる用地取得費5億円余について
  - ア 補正予算において皆減され、当初予算においても計上が見送られているのはなぜか

(3) 地震防災対策について

- ① 自主防災組織の現状と課題について

一般質問通告要旨	議席番号	6	氏名	山崎恒男
----------	------	---	----	------

1 ためしてガッテン効果の継続方策について (答弁：市長)

- (1) 掛川の深蒸し茶の効能を追求し、実証するため平成23年度が最終となる「掛川スタディ」の研究を継続する必要があるのではないか伺う
- (2) 掛川の深蒸し茶の販路拡大、生産農家の経営基盤の安定強化を目指し、掛川茶振興協会に、消費者、生産農家も参画して、茶商、農協、行政による販売戦略会議の設立を提案し、市長の考えを伺う
- (3) 全国ブランドの「掛川の深蒸し茶」として「ためしてガッテン」効果を生かし、「健康機能」を強調した販売活動を全国に展開することを試みてはいかがか、振興協会会長の市長に伺う

2 小笠山総合運動公園エコパに県営野球場の設置を (答弁：市長)

- (1) エコパの掛川エリアへプロ野球の招致が可能な、県営野球場の設置を県知事に強く働きかけをしてはいかがか、市長の考えを伺う

3 企業誘致活動について (答弁：市長)

- (1) 「企業誘致推進連絡会」会員の財団法人日本立地センター、県企業立地推進課等では、企業の進出動向及び立地意向についてどのような現状分析及び見通しでいるのか伺う
- (2) 市長のトップセールスが、企業側に対する熱意と信頼が得られる要因となると思うが、市長自身トップセールスを展開する考えはいかがか伺う
- (3) 積極的誘致活動に対処するため、新設課設置が予定されているが、より新しい情報収集、企業へ接触、迅速な行動を可能とするため、財団法人日本立地センター、県東京及び大阪事務所へ職員を派遣する考えはないか伺う

4 地域健康医療支援センター「ふくしあ」の現状と今後 (答弁：市長)

- (1) 現時点で、地域健康医療支援センターと医療施設、医師会、福祉関係団体、介護施設等との相互理解は図られていると思うか。市長として、課題等施設に対して感じていることがあるか伺う

- (2) 東部「ふくしあ」の現状と課題で特に、経済問題、居住環境、虐待等に対して、全庁での連携支援体制が取られているか。充実を図る必要はないか伺う
- (3) 地域との関わりで、掛川市社会福祉協議会の指導による、地区福祉協議会、民生委員及び隣近所の支援体制の充実強化を図る必要はないか伺う

一般質問通告要旨	議席番号	3	氏名	葉原通泰
----------	------	---	----	------

## 1 食育で健康日本一を目ざそう

(答弁：市長・教育長)

### (1) かけがわ食育推進計画の推進状況と今後の課題について

- ① かけがわ食育推進計画が策定され今日までの主要な活動内容について伺う
- ② 小中学校での食育教育と保護者への指導実績とその内容を伺う
- ③ 教育関係者に対する食育教育はどのような内容で実施してきたか伺う
- ④ 市民向けの「食育推進のための情報提供」の内容とその方法について伺う
- ⑤ 農林漁業従事者や食品関連事業者に食育の推進努力義務を法的に求めているが、その取り組み状況はどうであったかを伺う
- ⑥ 食推協と学校・行政との連携はどのような取り組みとなっているか伺う
- ⑦ 食育推進にあたり目標値があるが、当市の推進目標値は具体的に設定され推進されているか。また、その達成度を伺う
- ⑧ これからの食育推進施策の重点方針はどのように考えられているか伺う

## 2 子宮頸がん予防接種教育について

(答弁：市長・教育長)

### (1) 子宮頸がん予防接種に関連する教育指導について

- ① ワクチン接種する事で万全な予防ができるという誤った認識を持たせないよう「いつ・どこで・だれが・何を・どのように」教育指導するのか伺う
- ② ワクチンの効果が8年程度であるといわれている。子宮頸がんに感染し発症するまで数年から十数年と長い間潜伏し発症するケースがあることから、接種後の定期検診制度についてはどのように考えているか伺う
- ③ 接種年代の若年層については、メンタル面の配慮も必要であり強制接種は避けるべきであると考えるが、市長の考えを伺う
- ④ ワクチン接種してもがん発症の潜伏期間が長いこと、低年齢での接種などから子宮頸がんの正しい理解と認識が接種後においても必要であろうかと思うが、そのための学校教育指導方針についてどの様に考えているか伺う
- ⑤ 女性だけの問題ではない。今回の子宮頸がん予防対策を一つの機会として男性、特に思春期の男性に性教育を充実していく考えはあるか伺う

一般質問通告要旨	議席番号	4	氏名	榛葉正樹
----------	------	---	----	------

1 「健康医療日本一」の実現について (答弁：市長)

- (1) 「掛川スタヂィ」、今後の取り組みはどのように考えているのか伺う
- (2) 掛川茶人気を一過性のものにしないための取り組みを伺う
- (3) 年々財源不足額が増大していく国保会計、今後どのように対応していくのか伺う
- (4) 税収確保、医療費削減などの国保会計健全化に向けての施策について伺う

2 報徳のまちづくりについて (答弁：市長・教育長)

- (1) 市長は、報徳をどのようにとらえているのか。そして、大日本報徳社（歴史文化ゾーン）の活用をどのように考えているのか伺う
- (2) 教育委員会における報徳の推進、学校の取り組みについて伺う
- (3) 報徳思想を若い世代に広めるための施策について伺う

一般質問通告要旨	議席番号	10	氏名	山本行男
----------	------	----	----	------

1 地域の担い手建設業者の衰退について (答弁：市長)

(1) 土砂の除去など地域の災害復旧を担う建設業者が、長年の不況で疲弊している。掛川市でも例外ではない

- ① 建設業界は、社会基盤の守り手であり、地域経済の担い手でもある。建設業界の衰退は、そのまま地域の衰退につながる。今、建設業界の置かれている状況をどのように認識しているか伺う
- ② 道路や河川などのインフラの維持管理や防災対策の貴重な役割を担っている。とりわけ業界が担ってきた災害対応力が揺らいでいる現状と対策について伺う

2 子ども手当について (答弁：市長)

(1) 国会での23年度予算成立の展望が開けないまま当市も新年度の予算案が提示され審議が始まっている

- ① 民主党マニフェストに従って全額国費で賄うべきであり、地方負担は計上しないという動きが昨年よりも多くの知事や首長が声をあげた。これらの声に市長はどのような思いで市の負担分を予算計上したのかを伺う
- ② 関連法案が年度内に通らない場合はどのような対応をするのか伺う

3 地デジ対応について (答弁：市長)

(1) 今年の7月24日の完全デジタル移行まで150日を切ったが、デジタル未対応の世帯は、総務省によれば200万から300万世帯に上るのではないかとされている

- ① 地デジの普及の現状と難視聴対策の進捗状況について伺う
- ② 低所得者への取り組みと高齢世帯へのサポート体制について伺う
- ③ テレビの回収をめぐるトラブルや不法投棄への対策を伺う

一 般 質 問 通 告 要 旨	議席番号	7	氏名	草 賀 章 吉
-----------------	------	---	----	---------

1 生涯学習について (答弁：市長・教育長)

- (1) 「生涯学習」ということについて、市長の考えを伺う
- (2) 旧掛川市の「生涯学習運動」はどのような特徴があったか。それに対する市長の感想を伺う
- (3) 「生涯学習」と「まちづくり」の関係性について伺う
- (4) 「市民大学校」を「まちづくり塾」と改名した理由とその目的について伺う
- (5) 今後の「生涯学習運動」をどのように進めていくのか伺う

2 市民活動日本一について (答弁：市長)

- (1) 「地縁コミュニティ」と「テーマ（志縁）コミュニティ」の違い、および掛川市の現状認識について伺う
- (2) 「自治基本条例の制定」と「市民活動日本一」はどのように結びつくのか伺う
- (3) 「テーマ・コミュニティ」の活動支援のために、行政としてどのような施策を実施しようとしているか伺う

3 60才年輪の集いについて (答弁：教育長)

- (1) 対象者 1,901人のうち、249人が出席、どのように評価しているか伺う
- (2) 期待することと、参加者の意識ギャップはないか伺う

一般質問通告要旨	議席番号	8	氏名	中上禮一
----------	------	---	----	------

### 1 奥州市との姉妹都市交流について

(答弁：市長)

- (1) 姉妹都市提携を行い一年が経過したが、この間どのような交流事業が行われ、その成果はどうであったのか
- (2) 交流をさらに発展させていくためにも人的交流、文化・芸術交流、スポーツ交流、産業交流といった共通の目的をもった交流を深めていくことが大切ではないかと思うが、現在、具体的計画等あるのか。そして、将来目指している交流はどのようなものか、市長の考えを伺う
- (3) 今後、姉妹都市交流をさらに発展させるためには「民間主導による交流」も重要だと考えるが、市長の考えを伺う

### 2 病院の職場環境について

(答弁：市長)

- (1) 掛川市立総合病院の「5 S活動」の実施により、職員のモチベーションの向上や経営改善にどのように役立っているのか
- (2) 今、求められている医療は患者の心に添った温かな医療、優しい医療だといわれている。そのためには職員の心のもちかたをいかに改善し、士気を高めていくかが大きな課題であるように思うが、市長の考えを伺う
- (3) 最近、医療観光ということが話題になっている。掛川と袋井の文化を大切にしたい医療とはどんなものか。研究してほしいと思っているところであるが、新病院開業に向けて何か考えていることがあるか伺う

### 3 ネットいじめについて

(答弁：市長・教育長)

- (1) ネットいじめは大人の目の届かないところで広がりつつある。学校も家庭も子どもとの距離は広がるばかり。ネットいじめに関する研修会を実施すべきだと考えるがいかがか
- (2) いじめの背景にある心理的要因をはじめとする様々な要因に的確に対応するためには、ネットいじめに専門的知識をもって対応できる教員の養成やいじめに関するカウンセリング、あるいは事前指導の強化などが必要と思うが、今後の取り組みについて伺う

一 般 質 問 通 告 要 旨	議席番号	9	氏名	川 瀬 守 弘
-----------------	------	---	----	---------

1 住宅リフォームによる地域活性化について (答弁：市長)

(1) 内需拡大と地域振興が結びついた「住宅リフォーム助成制度」が全国の自治体で広がっているが、当市においても住宅リフォーム助成について制度策定の考えがあるか伺う

2 東海地震への備えについて (答弁：市長)

(1) 高齢者など要援護者世帯中心に家具転倒防止対策について伺う

(2) 昭和56年以前に建築の木造住宅耐震診断・補強工事の助成制度継続促進の考えがあるか伺う

(3) 広域避難所となる学校施設の耐震化は急務だと考えるが、災害時拠点となる学校施設の耐震化計画の促進について見解を伺う

3 放課後児童クラブ（学童保育）の設備改善・施設改良について (答弁：市長)

(1) 「空き教室」を使用しての学童保育の条件整備が大きく遅れている。①学童の専用スペース②静養する場所③専用トイレ・台所設備、「生活の場」としての視点から改善が急務と考えるが、市長の見解を伺う

4 市立病院と地域医療の課題について (答弁：市長)

(1) 医師不足による診療科縮小・病棟休止が続いている。今、市民の多くは現病院の充実・地域医療・救急医療体制の充実を切実に願っている。すべての問題を新病院の建設で解決できるものではない。

① 「紹介状」が強調され受診抑制になっていないか

② 後方支援として、療養型病院・介護施設として現病院の利活用が肝要であると思うが、市長の見解を伺う

5 浜岡原発5号機の運転再開と浜岡原子力発電所安全等対策協議会（4市対協）について (答弁：市長)

- (1) 原発震災について「市民学習会」は、「賛成」「反対」を含め市民が幅広い意見、知見を学習する「講演会」とすべきと考えるが、市長の見解を伺う
  
- (2) 5号機の運転再開は、4市対協の態度表明が決定的であった。4市対協での対応、態度表明はどのようにされたのか見解を伺う

一 般 質 問 通 告 要 旨	議席番号	5	氏名	柴 田 正 美
-----------------	------	---	----	---------

1 都市計画税、さらに見直しを (答弁：市長)

- (1) 都市計画税は目的税であり、課税は受益が前提ではないか伺う
- (2) 地方税法 702条の主旨を準用しない答弁だが、それでは何を基準に課税するのか伺う
- (3) 小柳津委員と三橋委員長の発言について伺う
- (4) 50年も都市計画事業を何もやらないところは実質、市街化調整区域と変わらないのではないかと伺う
- (5) 市街地化しないところは課税すべきでないが、この理念は線引、非線引に関係なく遵守すべきではないかと伺う
- (6) 辺地という形式的基準はおかしいという発言について今一度見解を伺う
- (7) 辺地について、一昨年6月議会は「より受益がある」、12月議会は「全く受益がない」と答弁、180度違う答弁は矛盾してないかと伺う

2 国保税引き上げ回避を (答弁：市長)

- (1) 当局の引き上げ案では高すぎて市民に過酷と思わないか
- (2) 国保は社会保障の制度か、それとも加入者の助け合い(相互扶助)の制度か、再々度問う。
- (3) 国保広域化について伺う
- (4) 今年度の滞納件数及び総額と収納率について
- (5) 短期保険証と資格証明書の交付について
- (6) 一般世帯と資格証明書交付世帯の受診率について
- (7) 「かれんちゅうきゅう苛斂誅求」にならないよう善意で払えない納税者にどう配慮しているか
- (8) 「健康医療日本一のまち」を標榜するなら、肺がんCT検診無料化の実施について伺う

3 厳しい財政状況の中どう対処するのか

(答弁：市長)

- (1) 掛川市立総合病院では流動比率などが異常に低く、不良債権を発生させている。繰入金増額について伺う
- (2) 現病院の経営改善について伺う
- (3) 平成25年予定される現掛川市立総合病院の清算に係わる費用はどの程度か伺う
- (4) 財団法人掛川市開発公社、掛川市土地開発公社の直近の資産状況、物件数、帳簿価格、時価、損失額について伺う
- (5) 財団法人掛川市開発公社解散に伴う損失額と費用はいくらか伺う
- (6) 借金増、実質公債費比率と将来負担比率について伺う

4 市長の政治姿勢について

(答弁：市長)

- (1) TPP参加問題について再度市長の見解を伺う
- (2) 議員報酬の削減について市長の見解を伺う
- (3) 市長の退職金削減について伺う

一般質問通告要旨	議席番号	15	氏名	大庭博雄
----------	------	----	----	------

1 国民健康保険の財政健全化について (答弁：市長)

- (1) 市民全員が国保加入を続けられ、市の財政健全化がされ、市民の医療の安全ネットが守られるように何をすべきか伺う
- (2) 医療費低減の方策として、ジェネリック医薬品の採用を推進すべきと考えるがいかがか

2 消防の広域化について (答弁：市長)

- (1) 広域化の目的は何か。また、広域化により消防機能・サービス・運営コスト・迅速性等がどのようになるのか伺う
- (2) 来年3月の広域化は指令の統合であり、建物・危険物管理、予防等の行政事務は従来と変わらないと考えるが、今後どのように変わっていくのか。また、将来、消防本部・消防署・消防団の統合も考えるのか伺う

3 学校教育について (答弁：市長・教育長)

- (1) 4月から学習指導要領が改訂され新しい教育が始まろうとしている。掛川市の小・中学校では教育内容がどのように変わるのか伺う
- (2) 小学校での英語教育が始まるというが、どのように進めていくのか伺う
- (3) 掛川市では、35人学級をどのように進めていくのか伺う
- (4) 学校施設の安全管理を進める計画があるが、どのように進めていくのか伺う

一般質問通告要旨	議席番号	2	氏名	鈴木久男
----------	------	---	----	------

1 学校規模の適正化と児童数確保（各学区の均衡ある発展策）について  
（答弁：市長・教育長）

- (1) 各小中学校区の地区別計画と学童数の予測について伺う
- (2) 理想的な小中学校の適正規模と通学の範囲について伺う
- (3) 小規模校の学童確保策について伺う
- (4) 適正規模を調整するため、行政区を越えた学区の変更は考えられないか

2 土地利用計画について（上記1に関連して）  
（答弁：市長）

- (1) 地域活性化のための魅力創出について伺う
- (2) 計画策定と市民協働、今後の指導方針について伺う
- (3) 農業振興施策と住宅施策との整合について
  - ① 遊休農地復旧と推進策を伺う
  - ② 土地利用推進のため、市としての規制と誘導による地域の総合土地利用の理念を伺う
- (4) 農振白地農地の転用誘導策について
  - ① 掛川市生涯学習まちづくり土地条例についての近年の動向を伺う
  - ② 市内の白地農地利用計画について伺う
  - ③ 大東地区大坂・下土方地内の住宅予定地（約30ha）の活用について伺う

3 公共施設の維持管理と営繕について  
（答弁：市長）

- (1) 行革により公共施設の維持管理費が削減される傾向はないか伺う
- (2) 指定管理者制度により業務委託された公共施設の著しい老朽化などの実態と市の改修計画、委託者・受託者としての双方の管理責任について伺う
- (3) 指定管理費毎年の削減と市民の安心・安全確保、サービスの向上について伺う
- (4) 本来、市直営事業として実施すべき事業と外部への業務委託事業の仕分けについての考えを伺う